

經濟論叢

第七十三卷 第三號

山村部落財政の實態……………島 恭 彦 (1)

政黨連合運動の破産……………市 原 亮 平 (15)

ケインズの所得の定義……………三 上 正 之 (37)

賃銀水準と雇傭の變動……………清 水 義 夫 (57)

〔昭和二十九年三月〕

京都大學經濟學會

京都大學經濟學會規則

第二條

本會を京都大學經濟學會と稱する
本會は左の會員を以て組織する
正會員 京都大學經濟學部教授、助教、講師

第三條

名譽會員 京都大學經濟學部出身者
前條の外 京都大學法學部教授、助教授、講師
布を受ける個人及團體は購讀會員とす

第四條

特別の場合に限り前二條に定められた會員以外
の者にも會員に準ずる取扱いをする事ができ

第五條

本會の事務所は京都大學經濟學部内に置く
本會は左の事業を行う
一、機關雜誌「經濟論壇」を發行すること
一、經濟學研究書を發行すること
一、經濟學研究會を開催すること
一、經濟學研究會を開催すること

第六條

別號を發行することがある
一、經濟學研究會を開催すること
一、經濟學研究會を開催すること

第七條

會員には雜誌を配布する、但し臨時特別號は此
限りではない
正會員は左の會費を納めなければならない
一、正會員 八百圓
一、學生會員 七百圓
一、贊助會員 八百圓以上

第十一條

本會規則の改正變更及財産の處分は評議員會
の決議による

昭和二十七年十二月

京都大學經濟學會

目次

第七十二卷 第六號

十二月一日發行
定價 一〇〇圓

マルクス死後七十年記念特集

マルクス經濟學の現代的意義……………岸本誠二郎
剩餘價值率・利潤率・利益率……………岡部利良
資本制生産社會の基本的矛盾と
恐慌……………吉村達次
マルクス「經濟學批判體系」
研究序說……………齋藤博

林業地代論の一考察……………鶴嶋雪嶺

第七十三卷 第一號

昭和二十九年
一月一日發行
定價 六〇圓

資本蓄積と外國貿易……………松井清
ドイツ帝國主義と經濟政策……………大野英二
信用貨幣とインフレーション……………眞藤素一
日本鐵鋼業の問題點……………菅谷重平

第七十三卷 第二號

二月一日發行
定價 六〇圓

地方稅改革案における若干問題……………神戸正雄
會計學と經濟學との交渉……………鎌倉昇
政黨連合運動の基盤……………市原亮平
鐵道業における獨占形成と
投資金融……………越後和典
曾我部靜雄著「均田法と
その稅役制度」……………堀江保藏

記事

經濟學部

○教授堀江保藏氏は昭和二十九年一月十日付を以て經濟學部長に補せられ、教授穗積文雄氏は依願經濟學部長を免ぜられた。

○講師前川嘉一氏、講師田中眞晴氏は昭和二十九年二月一日付を以て助教授に昇任せられた。

經濟學會

○昭和二十八年十二月例會、十二月二十七日（木）午後一時より第一共同研究室に於て開催された次の研究報告があつた。

鐵鋼業合理化反對闘争の一例

前川嘉一氏
足利末男氏

ケインズの「單位の選定」と「所得の定義」

三上正之氏

○昭和二十九年一月例會二月四日（木）午後一時より第一共同研究室に於いて開催された次の研究報告があつた。

アクティヴィティ・アナリシスによる運輸計畫の編成

鎌倉昇氏

十五・六世紀のロシアにおける封地制度の發達について

國本哲男氏

執筆者紹介

島 恭彦 京都大學教授

市原亮平 京都大學大学院學生

三上正之 京都大學大学院研獎生

清水義夫 金澤大學助手

東京海上KK金庫室編集

損害保險實務講座 (第一卷)

損害保險總論

A 5 四一〇頁・豫價五五〇圓

大内 力 (東大社會科學研究叢書)

農業恐慌

A 5 四八〇頁
豫價七五〇圓

土方 成美

經濟原論 (I 所得)

A 5 二二〇頁
定價二八〇圓

大河内 一男 (教養全書)

續社會思想史

B 6 二七〇頁
定價二五〇圓

小町谷 操三 (商業法研究叢書)

增補空中運送法論

A 5 三四〇頁
定價四二〇圓

大隅 健一郎

會社法概説

A 5 三〇六頁
定價三八〇圓

上野 道輔

簿記原理大綱

A 5 四〇〇頁
定價五〇〇圓

辻村 太郎 (教養全書)

地理學序説

B 6 二八〇頁
豫價二八〇圓

有斐閣

同志社大學 經濟學論叢

第五卷 第一號

二十八年十二月一日發行 定價九〇圓

財政及貨幣政策の關係に就て (一) 中西 仁三
TVA 綜合的地域開發計畫 (一) 松井 七郎
トーマス・マンの經濟理論 (一) 相見 志郎
經濟理論の基本考察……………山本 彰
Handbuch der Finanzwissenschaft
W. Gerloff and F. Neumark……………中西 仁三

第五卷 第二號

二十九年一月一日發行 定價一〇〇圓

租税の分類に就て……………中西 仁三
我が國工業構造の形成 (一)……………黒松 巖
トーマス・マンの經濟理論 (二)……………相見 志郎
近世商業資本に關する資料の再
吟味……………今西 正雄
實物的波及過程の分析……………伊藤 史朗

昭和二十九年二月二十五日 印刷 定價 六〇圓
昭和二十九年三月一日 發行

編集兼 發行所 前田昇三
京都市下京區七條御所ノ内東町三九番地

印刷所 中村印刷株式會社
京都市左京區北白川

發行所 京都大學經濟學會
京都市左京區吉田本町

發賣所 株式會社 有斐閣
振替口座大阪五〇五三九番

本社 東京都千代田區神田
神保町二丁目十七番地
京都支店 京都市左京區北白川
農學部 電話 停前

Keizai-Ronso

(THE ECONOMIC REVIEW)

Vol. 73, No. 3

Mar., 1954

Survey Research in Mountain Village (*Buraku*) Finance

.....Y. Shima

On the Causes why the Attempt of Coalition between

the Political Party *Seiyukai* and *Minseitô* failed.....R. Ichihara

The Definition of Income by Keynes M. Mikami

— In respect to User Cost

Effect of Changes in the Wage Rate on Employment

..... Y. Shimizu

Published

by

KYOTO DAIGAKU KEIZAIGAKU-KAI

(KYOTO UNIVERSITY ECONOMIC SOCIETY)